令和7年度 富山育英センター 県立高校受験動向予想

第4回育英模試「実力判定模試」結果報告 高岡地区&砺波地区分析

令和7年度 富山県立高校入試募集定員・令和6年度 一般入試倍率
第4回育英模試（10月実施）における第1志望者データ・目標点［全体平均118.7点］

高岡地区

高校	学科	R7入試募集定員	R6入試一般倍率	第1志望者データ 人数	最高点	平均点	目標点
小杉	総合	150	1.22	21	124	81.0	99
大門	普通	120	1.09	27	133	95.3	111
新湊	普通	120	0.82	15	108	87.4	99
	商業	40	0.77	1	69	69.0	80
高岡	普通	160	1.12	132	175	140.3	146
（探究科学）	理数科学・人文社会科学	80	1.01	49	179	151.2	156
高岡工芸	機械	40	1.08	2	63	57.5	82
	電子機械	40	0.69	4	92	66.5	86
	電気	40	0.61	2	57	55.0	86
	建築	40	0.85	3	79	71.0	87
	土木環境	40	0.76	1	59	59.0	74
	工芸	30	1.13	3	78	59.7	82
	デザイン・絵画	40	1.40	1	98	98.0	91
高岡商業	流通ビジネス	80	1.05	4	93	72.0	83
	国際ビジネス	40	1.22	1	72	72.0	93
	会計ビジネス	40	0.97	—	—	—	88
	情報ビジネス	40	1.00	2	105	101.0	91
伏木	国際交流	90	0.48	1	55	55.0	78
高岡南	普通	160	1.27	104	159	120.3	131
福岡	普通	120	0.95	42	144	106.6	122
氷見	普通	80	1.04	4	92	78.8	99
	農業科学	40	0.78	—	—	—	71
	海洋科学		0.65	—	—	—	68
	ビジネス	40	0.75	1	79	79.0	80
	生活福祉	40	0.77	1	69	69.0	76

砺波地区

高校	学科	R7入試募集定員	R6入試一般倍率	第1志望者データ 人数	最高点	平均点	目標点
砺波	普通	160	1.05	62	154	123.3	131
砺波工業	機械	60	0.65	2	60	57.5	76
	電気	30	0.29	1	30	30.0	76
	電子	30	1.64	—	—	—	76
南砺福野	普通	140	0.86	28	129	98.9	111
	国際	30	1.06	1	101	101.0	107
	農業環境	30	1.44	1	70	70.0	81
	福祉	30	0.47	1	82	82.0	79
南砺平	普通	30+6	0.43	—	—	—	79
石動	普通	120	1.07	8	103	78.1	97
	商業	40	0.85	1	59	59.0	79

表の見方

R7入試募集定員…一般入試・推薦入試の総定員の数です。
県立高校のR6入試一般倍率…（一般入試受験者数）÷（一般入試募集人数）
国立高専のR6入試一般倍率…（一般入試志願者数）÷（一般入試合格者数）

◎目標点は、第4回育英模試で志望校判定がB（合格可能性が70%以上80%未満）となる点数です。平均点/118.7点（200点満点）

※富山・富山中部・高岡高校の「探究科学科」は、「理数科学科」と「人文社会科学科」2学科の総称で、入試は2学科合計の定員で募集・実施されます。

※南砺平の＋6名は全国募集の定員

おさまらない上位志向の高岡地区 安定倍率の砺波地区

「挑戦権」を得るのは、冬休みを制した受験生!!

高岡地区 砺波地区

昨年の呉西地区の大きなトピックスとしては高岡南の歴史的高倍率（1.27倍）があげられる。令和6年1月実施の第6回育英模試の第一志望者数が極端に多かったことからも高倍率になることは予想できたが、例年以上に志望校を直前で変更する生徒が少なかったことが要因である。今年も高岡地区において上位校を志望する流れは止まらず高倍率になることは十分に想定される。また、南砺福野普通科、伏木、砺波工業各学科が定員減となることでどのような影響が出るかも注目だ。各高校の詳細をこの後、記していくが、「一生に一度の高校入試において『○○高校の倍率が高そうだから、冬休み前に志望校を変えよう』という選択をするべきではない」ということを念頭において読んでいただきたい。（第4回育英模試の第一志望者数を参考に記載していくが、総受験者数が両地区あわせて昨年より多いことを加味して以下の内容を見ていただきたい。）

高岡地区から見ていこう。まずは普通科定員減となって3年目の入試を迎える高岡。探究科学科の倍率は、1.01倍となり、高倍率とはいえなかった。ただ、普通科と合算して考えると総受験者260名で1.08倍、スライド合格があるため全員が合格できるわけではない。第4回模試の第一志望者数は49名で、昨年よりも多くなっている。スライド合格の定着もあり、探究科学科での出願数が昨年よりも多くなることは確実といえる。普通科の第一志望者数も、昨年より14名増加している。高岡市の中3生徒数が減少（昨年比30名減）しているものの、探究科学科と普通科の合算で1.10倍程度と予想する。

次に昨年高倍率の高岡南。第4回模試の第一志望者数は104名。昨年より10名増加している。昨年は第6回模試で高岡からの志望校変更により大きく志望者数が伸びた。そのため今後の動向に最も注視するべき学校であるといえる。そうはいっても昨年の高倍率を受けて合格ラインに届かない生徒が、昨年より多く志望校を変更することを加味すれば、若干落ち着き1.20～1.25倍になると予想する。

続いて福岡。昨年は0.95倍となったが、高岡南からの志望校変更が少なかったためであり、第4回模試の第一志望者数が16名増加していることからも、1.09倍～1.14倍になるのではないか。

大門は現時点で第4回模試の第一志望者数が昨年とほぼ同数。近隣の中学の生徒数が昨年とほぼ同数であることから、倍率は昨年同様1.10倍程度になると予想する。

次は新湊普通科。近年定員割れが続いている。第4回模試での第一志望者数が9名増加していること、近隣中学の生徒数が増加していることを考えれば倍率が戻ることは十分に考えられる。1.00～1.04倍になると予想する。商業科は昨年0.77倍だったが、一昨年は1.15倍であり、大きく変動するため注意をするべきだ。

氷見普通科は一昨年の高倍率の影響を受けて1.04倍となった。第4回模試の第一志望者数に大きな変化はないが、氷見市の生徒数が減少しており、1.00～1.05倍に落ち着くと予想する。職業科の4学科は昨年軒並み定員に達しなかった。異例なことであり、推薦入試の動向を見て、人気の学科を判断する必要がある。

人気が集中しやすい小杉。4年前は1.81倍にもなり、昨年の1.22倍は落ち着いていた方である。近隣中学の生徒数が若干増加していることから、1.30倍程度と予想するが、乱高下する高校であり注意が必要だ。

伏木は近年定員割れが続く中で15名定員を削減する。氷見

続いて砺波地区について見ていこう。砺波地区一番の進学校である砺波。昨年の倍率は1.05倍であった。砺波地区の生徒数は減少しているものの、第4回模試では第一志望者数が17名増加している。以上のことを鑑みて昨年同程度の1.04～1.09倍と予想する。現状高倍率はなさそうなので、例年並みの水準で十分合格が狙えるはずだ。

次に南砺福野。普通科は昨年0.86倍であった。第4回模試での第一志望者数は昨年同程度だが、定員が20名削減となるため注意が必要だ。現時点での予想倍率は1.00～1.10倍といったところ。国際科は令和2年度入試で「南砺福野の国際科」となって以来、一般入試の倍率が、0.63倍→1.22倍→0.81倍→0.44倍→1.06倍となっており、今年も1.00倍程度の予想。しかし、普通科と国際科の間ではスライド合格があり、受験生が普通科・国際科のどちらを第一志望にするかで国際科の倍率がもう少し高くなることもあり得る。いずれにしても、これらの学科を受験する場合、必ず第二志望の学科も記入することを忘れないでもらいたい。農業環境科は一昨年1.63倍、昨年1.44倍と高倍率が続いている。今年も要注意なのは間違いなく、予想倍率は1.30～1.50倍。福祉科は昨年0.47倍だったが、例年通りでいくと1.20～1.30倍といったところだろう。

石動は普通科が昨年1.07倍だった。小矢部市の生徒数が昨年より少ないことを鑑みて、1.02～1.07倍と予想。商業科は現時点の予想では1.00～1.20倍。石動の場合、例年普通科と商業科との間で揺れ動く生徒も見られるため、両学科間の変動には直前まで注意が必要である。

砺波工業は3学科合算で見ると、定員を下回ることが続いているが、2年続けて定員20名削減（機械科10名減・電気科5名減・電子科5名減）となるので、少し変化が見られるはずだ。中でも電子科（昨年1.64倍）に関しては他学科よりも倍率が高くなる傾向がある。とはいえ、3学科合算での倍率は1.00倍程度になるだろう。

冒頭にも記した通り、「倍率が高そう」などと勝手な判断で不安になり、安易に志望校を変更しないでほしい。志望校合格に必要なのは、どうしてもそこに行きたいと強く想う気持ちと日々の継続的な努力である。本格的な志望校の決定は「冬にやるだけやったあとについている学力」で判断してよい。周りの情報に「喜憂せず、残りの期間を悔いがないように全力で取り組んでほしい。

太田 明良［高岡本部校］

冬休み直前 教科別アドバイス

社会

用語の定着と資料読み取りの対応は必須、広い視野で情報に触れよう!!

●昨年の入試は、一昨年の大問6題構成から7題に変更されましたが、これまで同様地理・歴史・公民の3分野がバランスよく出題されていました。不安な分野や単元については、冬休み中に克服しておくことが重要です。

●近年の入試は、語句を答える問題数が減少していますが、語句を覚えることは基本事項であり最重要です。地理は都道府県庁所在地や河川名などの自然環境、歴史は人物名や出来事名、公民は法令名などがよく出題されます。一問一答形式の問題集を利用し、漢字で書けるかもあわせて確認しましょう。また、語句を答える問題の減少に対し、記号選択問題が多く出題されるようになったことから出題は雨温図・歴史は文化財、公民は図表の適語補充といったように、教科書に掲載されているデータや写真資料などから多く出題されています。教科書の資料や写真を確認し、特徴をつかむことが大切です。また図表については、何も見なくても書けるようになることを目標としましょう。

●記述問題の出題数は少ないですが、他の人と差をつけるためには攻略が不可欠です。入試で出題される形式は、主に「定番記述」と「資料読み取り型」の二つに分けられます。「定番記述」は語句の意味などについて問われることが多いので、語句についてしっかりと学習していれば解答できます。また、「資料読み取り型」については記号選択問題のポイントである資料の特徴をつかむことができれば解答できます。加えて、書いた解答を添削してもらうことも重要です。

●入試では、ニュースなどで話題となったことから出題されることがあります。富山県に関係する話題としては、北陸新幹線の敦賀延伸がありました。話題となった内容が直接出題されないにしても、関連する内容が出題される可能性もあります。日頃から広い視野で情報に接するとともに、その情報に対して自分なりの考えを持つようにしておくことで、出題されたときに焦ることなく対応できます。

中田 陽介［砺波校］

国語

読解力・記述力の強化を図り、国語力を向上させよう!

●昨年の入試では、記述問題数は計9問と前年度と同数の出題数だったものの読解力や要約力が問われる設問が複数あり、高い国語力が求められる問題が増えました。この形式は、「本文の構成と内容」についての会話文に関した記号選択問題において、解答が3つ求められるという、新傾向の出題がありました。演習では記述問題はもちろんのこと、記号選択や抜き出し問題もしっかりと取り組んでおく必要があります。文章読解問題は1題あたり、15分程度で解けるように時間配分を意識しながら取り組みましょう。課題作文は、「自分の好きなものを題材に、その魅力を効果的に伝えるよう工夫について説明する」という形式のものでした。どのようなテーマや条件でも書けるように、普段からあらゆる事柄について書く習慣が大切です。記述問題では、自己採点だけでなく添削指導も積極的に受けましょう。

●漢字では、「書き」は小学校範囲、「読み」は中学校範囲からの出題となります。「書き」においては同音異義語や同訓異字に注意しながら、文意に沿った漢字を書くことができるように、短文形式での練習を心がけましょう。「読み」においては熟字訓が出題されることもありますので、教科書巻末にある常用漢字表や付表も見ておきましょう。また、知識を身につけることも大切なので、語句問題では慣用句や熟語の構成、四字熟語など、文法問題では助詞や助動詞など紛らわしい品詞の識別の演習は確実に行っておきましょう。

●古典では、古文または漢文・漢詩からの出題となります。古文は、仮名遣いを改める問題や動作主を問う問題、漢文・漢詩は、返り点や詩の形式といった基本的な問題を確実に解けるようにしておきましょう。また話の流れを読み取る練習も行い、内容読解問題に自信をもって取り組めるようにしましょう。

畑中 紀子［新湊校］

理科

実験・観察の確認!計算問題や記述問題、図示問題を得点源に!

●理科の入試問題は、教科書の実験・観察から多く出題されます。該当のページ、学校の実験ノートなどを見直し、実験や器具の操作法、試薬の反応、結果等わかることを整理しましょう。特に実験や観察上の注意点は、その理由も含めて記述問題で問われることがあります。また、教科書の欄外にある細かい文字で表記されている部分にも大切な事柄が多く載っています。しっかり目を通しましょう。あわせて、図や写真なども確認しておきましょう。

●ここ5年間、理科の平均点が以前に比べて低くなっています。その要因として難易度の高い計算問題や思考力が必要な問題が含まれていることが挙げられます。計算問題では、ただ公式に当てはめるだけではなく、問題の中から必要な数値を取捨選択する必要があります。高得点を目指す人は、他県の入試問題等で演習を繰り返して実践力をつけてください。

上田 有美［岩瀬校］

英語

聞き取り問題・筆記問題共に情報処理能力がカギ!

●昨年の入試において、リスニングでは、イラストや表などを見て正しいものを選ばせる問題、対話や説明を聞き、図や表・グラフを読み取らせる問題が出題されました。また、英文に数字や英単語を入れたり、英文で答えさせたりする問題など、バラエティに富んでいます。聞き取り問題の難度は確実に上がっています。英文を聞いたり、音読したりする機会を多く作り、英語の耳を鍛えていきましょう。

●対話文長文読解では、グラフや表、イラストを読み取らせる英文が出題されました。また、各段落の要点を押さえることで、英文全体の構成を問う設問もありました。近年の入試は、英文の内容とグラフや表の内容を同時に処理しなければならず、深い読解力が試されています。まずは教科書の太字の英単語を覚え、正しい文法知識を身につけましょう。その上で、毎日読解問題に取り組みましょう。英語が得意な人は時間を計って解くのもよいです。英語が苦手な人は英文を読んだ時に分からなかった単語・文法を確認し、ひとつずつ解決していきましょう。

●英作文では、並べ替え問題、イラストを用いた条件英作文、25語以上の単語で自分の意見を書く自由英作文が出題されました。英語の指示をしっかりと読み取り、自分の意見を正しい英語で書けるように練習を重ねましょう。自分が自信を持って書ける英文を使うことが減点されないコツです。入試当日までに様々なテーマで自分の意見を書き、先生の添削を受け、ミスがあったところの修正を積み重ねましょう。また、並べ替え問題の対策として、中学1～3年生の教科書に出てきた基本文を総まとめしておきましょう。条件英作文の対策は、同じく教科書の会話表現を何度も書いて覚えるとよいでしょう。

●近年の入試は、聞き取り問題・筆記問題共に図や表・グラフを素早く正確に読み取る情報処理能力が必須となっています。入試本番まで、そのような問題に多く取り組み、適応力を身につけていきましょう。

田中 浩二［城南本部校］

数学

問題が長文化して設定も複雑に!!読解力と情報を処理する力が必要!!

●入試レベルの総合問題演習では50分の制限時間を設定して演習しましょう。計算問題や基本問題の大問では効率よく解き、応用問題の大問では十分に時間をかけるという時間配分を、体で覚えることが必要です。時間がかかりそうな問題があれば後回しにして、時間切れを起こさないように心がけましょう。また、5分間は見直しにあてることを徹底し、基本問題でのケアレスミスを防ぐようにしましょう。

●富山県の高校入試は特定の分野に偏らず、「数と式」「図形」「関数」「データの活用」「規則性」の分野が、まんべんなく出題されています。苦手を作らないことが大切です。これらの分野を意識して、バランスよく取り組みましょう。

●ここ数年、関数の利用の分野で問題文の長文化と設定の複雑さが際立ちます。問題文を迅速に読みこなし、必要な情報を的確に引き出すことで、出題頻度の高い、変化の割合を求めたりグラフをかいたりする問題を攻略することができます。読解力、情報を処理する力の強化に努めましょう。

●入試での平面図形・空間図形の問題は、三平方の定理や相似な図形の性質を利用する、かなりの難問です。中学3年生の2学期以降に習う図形の範囲は、入試に直結する内容ですが、今の時期において、ほとんどの生徒はまだまだ演習量が足りない状態です。この冬休みは、図形の問題の演習を徹底して行い、実力を養っていきましょう。

●多くの受験生が苦手にしているのが、規則性の問題です。他県の入試や問題集などでは、n番目の数量を式で表し、利用する問題が多く見られます。式で表す考え方も重要ですが、富山県の入試では変化の規則に着眼させたり数え方を工夫させたりする問題が多く出題されています。近年の富山県立入試の過去問に取り組み、傾向をつかんでおきましょう。

熊野 隆夫［小杉校］

あなたはいつから始める?
今日から始める
Winter School 2024-2025
冬期講習
やってます!!
※各校舎では、冬期講習をお申し込みいただいたその日からご参加いただけるイベントをご用意しています。
冬期講習の詳細はこちらから
対象 幼児・小学生／中学生／高校生
※校舎により対象学年・コース・開講日が異なる場合があります。詳細はホームページをご覧ください。
全校舎一斉開催! 冬期講習説明会
毎週土曜日開催 12/14(土)・21(土) 詳細はHPの各校舎ページをCHECK!
●コースの詳しい内容が聞きたい! ●冬休みの学習について相談したい!
●自分にあったコースで学習したい! ●受験の仕組みについて詳しく知りたい! 等
図書カードが双方にもらえる お友達・ご兄弟紹介キャンペーン実施中!

学びたいときが始めどき! さあ、今こそキミのやる気を本気に変えよう!!

幼児・小学生
のびのびスクール 年中
かず、かたち、ことばの問題に取り組み、学力の土台や基本姿勢を養う
玉井式「国語的算数教室」年長～小2
映像を活用して文章題や図形問題に取り組む
玉井式「魔法の国語」小1・小2 オプションコース
玉井式の国語で漢字・語句・文法や文章読解に取り組む
小学本科コース 小3～小6
2学期内容の総復習と応用力の育成。小6は中学英語の準備授業もセット
中学受験V×玉井式「国語的算数教室」小3
イメージング力を養う玉井式と中学受験コースがコラボ
中学受験コースVクラス 小4～小6
入試を想定した演習で実戦力を強化。片山学園中・富大附属中入試対策
中学受験Vオンライン 理社特訓 小4・小5 オプションコース
理科と社会に特化したコース。片山学園中・富大附属中入試対策
イングリッシュクラブ 年中～小4 オプションコース
ネイティブスピーカーによる、楽しい英会話クラス

中学生
中学1年生 8日コース（フルセレクト）・5日セレクトコース
積み上げが大切な英語、数学、国語の基礎から応用まで総復習
中学2年生 8日コース（フルセレクト）・5日セレクトコース
高校入試を見据えた基礎学力の定着と応用力を養う
中学3年生 8日コース（フルセレクト）・4日セレクトコース
入試頻出の重要事項や解法を伝授。育英模試で入試実戦力を強化

高校生
高校1年生 大学受験科 東大・国公医受験科
高1基礎内容の復習の徹底と応用力を養う
高校2年生 大学受験科 東大・国公医受験科
高2内容の復習と、大学入試に向けた入試問題演習
高校3年生 大学受験科 東大・国公医受験科
大学入学共通テストに向け、様々な問題に挑戦

atama+ コース 育英センターの熱血指導×自分専用カリキュラム
高1～高3 AI教材を活用したタブレット使用の授業
※詳細はお問い合わせください。

サポートコース〈自主演習＋個別質問型〉
高1～高3 〈開設校舎〉魚津本部校・滑川校・砺波校
〈授業時間〉100分×3日
〈指導教科〉英語・数学 ※詳細はお問い合わせください。

2024→2025 富山育英センター最強の布陣で臨む!
大晦日・正月特訓
一年の計は正月特訓にあり!
中3 12/31(火)・1/3(金) ※オンライン対応可能 ※1日だけの受講も可能です。
志望校別特講 [指導教科]英語・数学・理科・社会 [開設校舎]富山本部校・高岡本部校・魚津本部校
高3 12/31(火)・1/2(木)・3(金)
[指導教科]英語・数学・国語・理科・社会
[開設校舎]富山本部校・高岡駅南校・魚津本部校
※各講座とも定員になり次第締め切らせていただきます。詳しくはお問い合わせください。

小1～高3 育英がつくる、これからの、新しい個別指導のカタチ。
育英総合個別コース〈アイ・パーソナル〉 個別指導×オーダーメイドカリキュラム
i-Personal 富山 1:1型個別 1:2型個別 家庭教師
無料体験授業・個別相談会 随時実施中! 個別指導部 TEL076-431-6881

英知・徳 自立を育む 富山育英センター
富山本部校
〒930-0005 富山市新桜町6-22
TEL.076-441-8006
※富山本部校受付時間 平日・土曜/9:00～21:00 ※各校舎は火曜から土曜の13:30より開校いたします。

「無料体験授業」・「無料AI伸びしろ診断」
「無料学習相談」受付中!
penëtの特長とは!!
自分だけのカリキュラムで学習&最適サポート
タブレットを使用したAI教材「atama+」を活用し、自分の苦手単元を発見。過去の学習範囲までさかのぼり、学習中の単元の理解度を随時確認しながら、学びを進めていきます。また、専任教師が一人ひとりの状況にあわせて最適な個別指導やアドバイスを行います。

「通い放題」「定額制」で学習を必要な分だけ
目指す将来も、現在の状況も人それぞれ。だから、自分に最適な受講方法を選んで、必要なとき、必要な分だけ学習できます。また、通い放題は家計に安心。
小学生 小4～小6 通い放題コース 英語・算数・国語
2教科コース 上記から2教科選択
中学生 中1～中3 通い放題コース 英語・数学・国語・理科・社会
2教科コース 上記から2教科選択
高校生 高1～高3 通い放題コース 英語・数学・古典・物理・化学・生物・地理 日本史・世界史・地歴総合・情報
2科目コース 上記から2科目選択
※1回（1コマ）の授業は50分です。
※校舎・曜日・時期によってコマの設定（時間割）が異なります。詳しくはお問い合わせください。
※お申し込み日から12月末まで、ご自宅でもお好きな時にお好きなだけ学習できます。
学習塾 penët
大沢野校 入善校 氷見校 福光校